



公益
社団法人 京都府放射線技師会

京放技ニュース

12/2018
(通算 703 号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX 075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス <http://www.kyohogi.jp/>

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ)キョウトフホウシャセンギシカイ

広い視野で見てみたら

公益社団法人 京都府放射線技師会副会長 原口 隆志

近年何かと 2025 年問題など頻繁に耳にするようになってきて、先日の研修会に参加した時にも話題に上がっていたので、改めて考えてみたいと思います。

「2025 年問題」とは、団塊の世代が 2025 年頃までに後期高齢者(75 歳以上)に達する事により、介護・医療費などの社会保障費の急増が懸念されている問題であり、これまで国を支えてきた団塊の世代が給付を受ける側に回るため、医療費、社会保障やその他の課題にどう取り組んでいくかが大きな問題となることが指摘されています。会員の皆さんもご存じの通り、人口動態も大幅に変化し、医療の在り方も変化していっています。

これまで日本の医療が目指してきたのは、入院患者に対して短期的に集中した治療を行って、回復させ、社会復帰させるというものでした。しかし、高齢化に伴って慢性疾患や複数の持病をかかえる人が増えます。そうすると必要とされる医療のありかたも大きく変わってきます。つまり、病気と共存しながら、日々が送れるようにするという暮らしや生活の質(QOL)を保つことを目指した治療。言い換えれば「治す医療」よりも、「治し・支える医療」が必要となってきます。つまり医療の方向性としては「病院から在宅へ」と政策転換がなされ、とりわけ急性期医療の縮小もあり、それぞれの医療施設の役割も変化してきていると思われまます。ある程度景気が回復した今、膨れ上がった借金を返済するためには、医療や福祉だけがいつまでも聖域とは言えず、削減の方向に向かっていることが容易に読み取ることができる。すなわち、治す医療から介護または在宅医療へシフトしているのである。2025 年の医療は少なくとも今よりも財政規模が 10%削減されることが分かっている。簡単に言えば、私たちの雇用が 10%削減されるか給与が削減されることになる。さらには、2020 年に東京オリンピックがあり、それが終わると今の景気が失速するとも言われています。

その中で、施設ごと地域ごとで今後、医療の発展と相まって私たち診療放射線技師の行う検査内容も様々な変化もあるかと思われまます。例えば、CT や MRI 検査における共同利用や、一般撮影の撮影内容、日本以外のアジア諸国での医療ツーリズムの展開への対応など、今後も広い視野で、変化に対応しくことが必要かと思われまます。

また、医療訴訟の多くは、患者と医療者側の医療不信が原因と言われている。検査、治療における専門知識、そして患者との対話力を活かして、医療訴訟を未然に防ぐ医療メデイエーションというスキルが必要になるといわれています。この役割はどの医療職種が行ってもよく、医療と病院経営においてリスクを事前に回避する重要な役割である。

ダーウィンの「最も強い者が生き残るものではなく、最も賢い者が生きのびるものでもない。唯一生き残ることができるのは変化できるものである」とあるように、今、私たち技師に必要なのは、これまでの仕事のスタイルにこだわらないで、新しいスタイルを築くことだと思われまます。若い技師は未来に備え、ベテラン技師も人生 80 年を超える時代と言われる中、これに備え、そして自分たちの分野に閉じこもらないで、幅広い知識を身に付けていただきたいと思いますところ。です。

今後も、会員の皆様に対し、様々な取り組みを行っていきます。このニュースを読まれる頃には終わっていますが「看護学」の開催、地域開催が後 1 年ちょっととなっていますがまだの方には必ず受講していただきたい「業務拡大に伴う統一講習会」、そのほかの講習会や研修会、原子力防災訓練や、くらしと健康展などの取り組みなど、是非とも参加していただくよう宜しくお願いいたします。

第 8 回学遊会のご案内

組織調査委員会 蒲 順之
厚生委員会 中川 稔章

師走の候、会員皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
今年度も共に学び、遊び、絆を深めることを目的とした学遊会を開催します。
今年度は例年好評のバーベキューに加え、ミニセミナー&宿泊とパワーアップした内容を企画していますので、会員に限らず数多くの参加をお願いします。
参加申し込みは京都府放射線技師会ホームページから入力、または、京放技事務所へ FAX かメールにてお願いします。

記

日程：平成 31 年 3 月 23 日(土) 15:00 現地集合

※宿泊される方のみ希望者は京阪宇治駅、JR 宇治駅より送迎します

場所：アクトパル宇治（京都府宇治市西笠取辻出川西 1 番地）

内容（予定）

16:00 ～ 16:45 ミニセミナー『災害と放射線技師』講師：久保田裕一副会長

17:15 ～ BBQ

BBQ の後、宿泊棟にておくつろぎ下さい

翌日 10:00 解散

※宿泊は 6 人および 4 人部屋になります

会費：一般会員 5,000 円（宿泊有）、一般会員 3,000 円（宿泊無）

今年度新入会会員 2,000 円（宿泊有無にかかわらず）

会員家族 3,000 円（高校生以上 宿泊有）

会員家族 1,000 円（小・中学生 宿泊有） その他はお問合せ下さい

京都府放射線技師会ホームページ <http://www.kyohogi.jp/>

FAX：075-802-0082、メールアドレス：kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp

なお、予約の都合上、3 月 1 日(金) までにお申し込み下さい。

以上



（過去の学遊会より）

第 65 回近畿地域診療放射線技師会野球大会報告

京都第二赤十字病院 山添 元士

10 月 14 日(日) に第 65 回近畿地域診療放射線技師会野球大会が兵庫県西宮市「浜甲子園運動公園」にて開催されました。昨年は京都での開催予定でしたが、雨天中止となったため 2 年ぶりの野球大会となりました。今年は、晴天に恵まれ 10 月とは思えない日差しの中、黒土天然芝の球場で野球をすることが出来ました。参加選手が 10 名と少なく当初から苦戦を強いられました。初戦は毎年引き分けの末、じゃんけん対決となる和歌山県との対戦でした。和歌山は能力のあるベテラン選手が多く、投打共に優れたチームでした。しかし、京都も人数は少なかったものの、初参加の若者達が野球経験者で実力もあり、和歌山相手に予想以上に健闘しました。レフトからのレーザービーム好返球でバックホームタッチアウトや柵越えのホームランなど素晴らしい好プレーが続出しましたが、最後の最後で力及ばずサヨナラ負け (5 対 6) となってしまいました。その後、5 位 6 位決定戦で滋賀県との対戦では、相手投手のダイナミックな投球フォームから繰り出されるストレートと鋭いカーブに翻弄され、本来のバッティングが出来ず、なかなか得点することが出来ませんでした。しかし、京都の投手も立ち上がりこそ少し乱れたものの、要所要所はしっかり抑え、好守備にも恵まれなかなか得点を許しません。結局、投手戦となり 1 対 1 の引き分けで、じゃんけん対決を制し滋賀県に勝利しました。野球大会の結果は優勝が大阪府、準優勝が兵庫県。京都府は 5 位という結果に終わりました。人数が集まらない中、試合内容は悪くなく、よく頑張った方だと思います。来年は、多くの選手に参加していただき是非とも優勝を狙いたいと思います。最後になりましたが、参加された選手の皆さん、応援

に駆けつけて下さった会長、副会長、そして、準備や調整をして下さった厚生委員の皆さん、ありがとうございました。



試合結果

優勝	大阪府
準優勝	兵庫県
第 3 位	奈良県
第 4 位	和歌山府
第 5 位	京都府
第 6 位	滋賀県

創立 70 周年記念式典が盛大に挙行されました

公益社団法人 京都府放射線技師会会長 河本 勲則

平成 30 年 10 月 27 日に京都ブライトンホテルにおいて公益社団法人京都府放射線技師会創立 70 周年記念式典、特別講演、記念講演、記念祝賀会が盛大に挙行されました。式典には、ご来賓として京都府西脇知事、日本診療放射線技師会佐野副会長をはじめ JIRA 稲葉理事と関連団体代表および近畿地区技師会会長様にご臨席を賜り、西脇知事 (健康福祉部松村部長代読) 日本診療放射線技師会中澤会長 (佐野副会長代読) より丁寧な祝辞をいただきました。

また式典で、京都府知事表彰に山根稔教氏、原口隆志氏の 2 名、日本診療放射線技師会会長感謝状に皿谷弘樹、中島智也、中川稔章、楡隆之、渡里弘の各氏 5 名、京都府放射線技師会会長表彰に大西孝志、小笠原駿、木村喜昭、高田晴彦、橋岡康志、



平井靖、福井崇晃、山本祐造、若畑旬弥氏の 9 名が表彰されました。おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。

式典後の特別講演では、日本診療放射線技師会佐野幹夫副会長より「日本診療放射線技師会が進める政策と課題」についてご講演をいただき、続いて、記念講演を市立福知山市民病院 坪倉卓司先生より「放射線治療の推移と、これから」について放射線治療の歴史からこれからのについて解りやすくご講演していただきました。

祝賀会ではご来賓の木村やよい衆議院議員、門川大作京都市長をはじめ関連団体の代表並びに会員、賛助会員の総勢 73 名参加で、はじめに木村議員、門川市長、清水私立病院協会会長、高嶋（日本診療放射線技師会）近畿地域理事様からご祝辞をいただき、四井名誉会員の乾杯で式典ははじまりました。ホテルのコース料理をいただき、記念演奏には片山恵依子トリオのジャズを聴きながらとてもいい雰囲気、後半には、抽選会や参加者への突然のインタビューの企画を清水司会者の提案で行い大変盛り上がりしました。結びは、皿谷実行委員長の音頭で参加者全員が京都府放射線技師会の益々の発展を祈念し、一丁締めで閉会とまりました。

末尾に 70 年の歴史と伝統を残されました歴代の会長、執行部、諸先輩に敬意と感謝を申し上げます。また、式典、祝賀会の準備、当日の運用にご協力をいただきました、皿谷実行委員長はじめ実行委員の皆様深く御礼申し上げます。詳細については、記念誌にてご閲読してください。

第 40 回久寿会開催さる

久寿会代表 四井 猛士

皆さんは、「久寿会」を御存知ですか？

ここで「久寿会のきまり」をご紹介します。

1. この会は「久寿会」といいます。
2. この会の会員は、60 歳以上の公益社団法人・京都府放射線技師会会員（元会員および他府県技師会会員で主旨に賛同した方を含む）の有志で会員名簿に登録された者で構成します。
3. この会は会員相互の親睦と意見の交流をはかり、高齢期を爽やかに生きることを目指します。
4. この会は代表者 1 名と幹事 2 名をおきます。（代表者と幹事は例会で指名します）
5. このきまりにない事項は代表者、幹事で協議し処理します。

平成 30 年 10 月 28 日(日) に第 40 回例会を美濃吉・四条烏丸店で開催しました。参加者は 12 名で少なかったです。それでも 3 時間にわたり盛り上がりました。ただ、かつては 50 名以上いた会員が現在は 26 名に減少しています。例会では、前代表の小倉佐助先生亡き後、空席になっているのをどうするかということと、北村恵一氏と小林徹氏の 2 名の幹事も交代して欲しい旨の発言もあり論議になりました。まさに存続の危機です。そこで、代表に四井が立候補しまして満場一致で信任され就任しました。即、2 名の幹事を指名しまして快諾を得ました。平成 30 年 10 月 31 日現在の代表者は四井猛士、幹事は田城邦幸氏と久保昌博氏です。これからは、このトリオで啓蒙活動をして盛り上げていきますので、ぜひ皆様方も入会していただき、お力添えをお願いいたします。



第7回理事会報告

平成30年11月10日

議長に楡理事、書記に山根理事を選任し、午後4時半より議事開始

I. 経過報告及び計画に関する件

1) 経過報告および計画 河本会長

- 10月12日 平成30年度京放技中間監査 (京放技事務所)
 - 10月13日 創立70周年記念式典実行委員会 (京放技事務所)
 - 10月14日 近畿診療放射線技師会野球大会 (浜甲子園運動公園)
 - 10月20日 創立70周年記念式典実行委員会 (京放技事務所)
 - 10月27日 京放技創立70周年記念式典 (京都ブライトンホテル)
 - 10月28日 第45回くらしと健康展 (京都府医師会館)
 - 11月4日 大阪府診療放射線技師会創立70周年記念式典 (グランヴィア大阪)
 - 11月9日 創立70周年記念冊子校正会議 (京放技事務所)
 - 11月10日 平成30年度第7回理事会 (京放技会議室)
 - 11月13日 京都府医療推進協議会会議 (京都府医師会館)
 - 11月16日 京都私立病院協会創立54周年記念式典 (ウェスティン都ホテル京都)
 - 11月17日 基礎講習 医療基礎コース「看護学(実習)」 (京都府立医科大学看護学舎)
 - 11月18日 兵庫県放射線技師会創立70周年記念式典 (ANAクラウンプラザ神戸)
 - 11月23日 京都府民フェスタ (京都府立植物園)
 - 11月24・25日 日本放射線技術学会近畿支部学術大会 (奈良県春日野国際フォーラム)
 - 12月8日 平成30年度第8回理事会 (京放技会議室)
 - 12月16日 京都府原子力災害時医療講習会 (舞鶴赤十字病院)
 - 12月20日 総務委員会(31年度予算委員会) (京放技事務所)
- 平成31年
- 1月12日 平成30年度第9回理事会 (京放技会議室)
 - 1月13、14日 業務拡大に伴う統一講習会 (京都第二赤十字病院)
 - 1月20日 第30回近畿地域診療放射線技師会囲碁大会 (かんぼの宿奈良)
 - 2月3日 平成30年度京放技学術大会・府民公開講座 (京都ホテルオークラ)
 - 2月9日 平成30年度第10回理事会 (京放技会議室)
 - 2月16日 平成30年度第2回近畿地域診療放射線技師会会長会議 日本医療マネジメント学会第16回京滋支部学術総会 (京都テルサ)
 - 2月17日 平成30年度近畿地域診療放射線技師会学術大会 (大阪市立大学医学部)
 - 3月9日 平成30年度第11回理事会 (京放技会議室)
 - 3月23・24日 第8回学遊会 (アクトパル宇治)

2) 各委員会報告及び計画

- 【庶務】 皿谷理事
 - ・会員数10月31日現在563名(先月+2)
 - ・(内訳) 名誉会員4名、正会員534名、賛助会員25名(社)
 - ・※平成30年度新入会累計33名(再入会2名含む)
 - ・10月3・4・5・11・12・17・19・20・25・29日委員会開催 (京放技事務所)
 - ・対外文書87件、発刊文書5件(10月1~31日)
 - ・新卒入会2名を承認
- 【財務】 渡里理事
 - ・会費納入状況(平成30年9月末日現在)
 - ・平成30年度会費納入者413名(76%)
 - ・平成29年度会費未納者16名(3%)
 - ・会費71.5万円、式典寄付金2万円、広告費3万円の歳入(10月)
 - ・事業費730,456円、管理費208,530円の歳出(10月)
 - ・10月2・28・30日委員会開催 (京放技事務所)
 - ・地震保険を含む火災保険を検討中。次回理事会にて見積提出予定。
- 【学術】 後藤理事
 - ・10月27日 京放技創立70周年記念式典(京都ブライトンホテル)
 - ・11月 学術委員会開催予定 (京放技会議室)
 - ・11月17日 基礎講習 医療基礎コース「看護学(実習)」開催予定 (京都府立医大)
 - ・2月3日 第574回研修会(府民公開講座)開催予定
 - ・2月3日の学術大会に各地区より1名ずつ発表者を要請

【編集】 中島理事

- ・10月13・20日 記念式典実行委員会参加 (京放技事務所)
- ・10月22~25日 原子力災害時医療講師養成講座参加 (原安協)
- ・10月25日 11月号ニュース校了
- ・10月27日 記念式典出席 (京都ブライトンホテル)
- ・10月28日 くらしと健康展出務 (京都府医師会館)
- ・11月9日 記念式典実行委員会(冊子)参加 (京放技事務所)
- ・12月8日 理事会前に年報委員会開催予定 (京放技会議室)

【広報・渉外】 新井理事(欠席)

- ・10月27日 第45回くらしと健康展準備・設営 (京都府医師会館)
- ・10月28日 第45回くらしと健康展出務・撤収 (京都府医師会館)
- ・11月21日 第45回くらしと健康展反省会予定 (京都府医師会館)
- ・12月中 府民公開講座の案内予定
- ・平成31年度 広報・渉外事業計画案/予算案作成提出予定
- ・平成30年度無資格者による診療放射線技師業務防止の要望書案作成予定

【組織調査】 蒲理理事

- ・10月12日 南地区委員会出席
- ・10月13日 70周年記念式典実行委員会出席
- ・10月20日 70周年記念式典実行委員会出席
- ・10月27日 70周年記念式典出席
- ・10月30日 厚生・組織調査合同委員会開催
- ・平成31年3月23・24日 第8回学遊会開催予定

・今年度学遊会ミニセミナー：「災害と放射線技師」講師：久保田裕一副会長。翌日に解散。朝食は準備していません。前回承認いただいた会費では安すぎるという意見が委員会で指摘され金額を訂正。一般会員(宿泊有)五千元、(宿泊無)三千元。新入会(宿泊かかわらず)二千元。家族(高校生以上・宿泊有)三千元、(小中学生・宿泊有)千円。以上の参加費で承認。

【厚生】 中川稔理事(欠席)

- ・10月14日 近畿地域診療放射線技師会野球大会参加 京都府チーム5位 (西宮市 浜甲子園運動公園)
 - ・10月27日 創立70周年記念式典参加 (京都ブライトンホテル)
 - ・10月30日 組織調査・厚生合同委員会開催 (京放技会議室)
- 平成31年
- ・1月20日 近畿地域診療放射線技師会囲碁大会(かんぼの宿奈良)
 - ・2月3日 新春の集い開催予定 (京都ホテルオークラ)
 - ・3月23・24日 学遊会開催予定 (アクトパル宇治)
 - ・近畿会長副会長会議で議題上がった、囲碁大会30回記念誌の発行するにあたり各府県負担金五千元を承認。

【情報】 大西理事

- ・10月21・29日、11月3・6日 ホームページのトップページ更新
- ・11月6日 パスワード付き提供資料の申し込み確認
- ・11月8日 パスワード発行
- ・12月 委員会開催予定

【管理士】 山根理事

- ・10月13・14日 原子力災害時の医療に関する研修講師育成講座出席 (原安協)
- ・10月27日 70周年記念式典参加
- ・10月28日 くらしと健康展スタッフ参加 (京都府医師会館)
- ・11月13・14日 原子力災害時の医療に関する研修講師育成講座出席 (原安協)
- ・12月16日 京都府原子力災害時医療講習会講師予定 (舞鶴赤十字病院)

【両丹学術】 橋岡理事

- ・10月6日 記念式典実行委員会
- ・10月11・12日 両丹地区冬季研修会打ち合わせ
- ・10月13・20日 記念式典実行委員会
- ・10月22日 Dr.坪倉最終打ち合わせ
- ・10月27日 70周年記念式典・祝賀会
- ・10月30日 第574回研修会 両丹地区演者伺い
- ・11月1日 近畿地域診療放射線技師会学術大会 両丹地区演者伺い
- ・11月22日 両丹地区秋季研修会予定 (綾部市立病院)

【受賞者選考委員会】 河本会長

- ・平成30年度日放技勤続表彰申請準備
- ・勤続30年表彰推薦者13名を日放技推薦申請。6名が履歴書返送。
- ・理事会、理事メール、個別に勤続表彰者に表彰の案内

II. 地区経過報告及び計画に関する件

【北地区】 河野理事

- ・10月27日 70周年記念式典参加
- ・11月7日 B型肝炎に関する教育推進配信
- ・11月12日 京都府原子力災害時医療講習会参加
- ・年内 北地区委員会開催予定 (場所未定)

【中地区】 楡理事

- ・10月4日 庶務委員会に出席
- ・10月7日 地区委員へ創立70周年記念式典の要員のお願い配信
- ・10月8日 基礎技術講習会「看護学(実習)」案内配信
- ・10月9日 中間監査出席
- ・10月10日 訃報配信
- ・10月12日 10月以降に行われる種々の研修会・諸行事の案内配信
- ・厚労省からの連絡について配信

・10月15~27日 京放技創立70周年記念式典に関する連絡

・10月20日 京放技創立70周年記念式典実行委員会出席

・10月27日 京放技創立70周年記念式典に出席

・10月22日~11月6日 地区委員会の日程調整をしたが断念

・11月5日 「B型肝炎に関する教育の推進について」配信

・11月7日 11月以降に行われる研修会案内を配信

・11月17日 基礎技術講習会「看護学(実習)」参加予定

【東地区】 中川政幸理事(欠席)

- ・10月15日 京放技学術大会・府民公開講座、近畿地域診療放射線技師会学術大会の演題募集についてメール配信
- ・11月8日 京放技学術大会・府民公開講座の東地区からの演題についてメール配信

【西地区】 平井理事

- ・10月11日 西地区メールにて「訃報ご連絡」配信
- ・10月19日 京放技創立70周年記念式典・祝賀会地区確認
- ・10月27日 京放技創立70周年記念式典・祝賀会参加

【南地区】 三浦理事

- ・10月10日 訃報連絡を連絡網で配信
- ・10月12日 南地区委員会を開催
- ・10月27日 京放技70周年記念式典に参加

【両丹地区】 平林理事

- ・10月10日 訃報連絡送信
- ・11月5日 地区研修会の案内を各施設に送信
- ・「B型肝炎に関する教育の推進について」送信
- ・11月22日 秋季研修会を北京都MRI勉強会と合同開催予定 (綾部市立病院)

【西南部地区】 松本理事(欠席)

- ・10月14日 創立70周年記念式典祝賀会開催の案内をメール送信
- ・10月17日 創立70周年記念式典への参加確認をメール送信

III. その他

1) 中間監査報告

轟・武部監事から平成30年度中間監査報告がなされた。

2) 70 周年記念式典、記念祝賀会集約

轟監事からもたいへんよかったと称賛された。いろいろと問題もあったが、それを踏まえて記録を残し、次回につなげられたらと思っている。昨日の実行委員会で記念誌のひな形がおおよそ決まった。祝賀会に参加していただいた木村やよい衆議院議員は看護師出身ですので、我々の職種もよく理解していただいている。今後ともご協力いただけるようお願いしていくつもりです。

3) 平成 30 年近畿地域診療放射線技師会学術大会

一般演題 2 題（舞鶴共済森川氏、綾部市立病院村上氏）、とシンポジスト 1 名（京大病院中川理事）の依頼を受けている。

一般演題の座長 1 名の依頼も受けているが、セッション内容が判明してから募集することにする。

村上技師長から「高校生に対する職場体験」として各施設の実際の取り組みを教えていただきたいと依頼を受けている。具体的な話題があれば橋岡理事へ連絡してください。

4) その他

現理事は原子力災害時の派遣メンバーとして登録されているので、12 月 16 日開催の京都府原子力災害時医療講習会（舞鶴赤十字病院）には是非とも参加してください。

以上、各議案について採択し承認された。（文責：山根政幸）

編集後記

京都府放射線技師会創立 70 周年記念式典が 10 月 27 日に挙行された。私は前々回の 60 周年記念式典から参加していたが、当時は京放技の活動をよく理解できておらず、「一つの式典を開催するのに何故これだけの時間と予算をかけて行わなくてはいけないのだろう？」と疑問に思っていた。しかし、この記念式典は医療他職種である医師会、看護協会や検査技師会等の職能団体は 5 年ごとに必ず開催しており、他府県の放射線技師会も同様であることがわかった。さらに、それぞれの式典で「知事表彰等の授与式が行われる」という事実が重要であることを知ったのは、恥ずかしながらここ数年のことである。こうした受賞や授章には厳格な条件があり、それをクリアしていないと申請することさえできない。京放技が京都府に申請できる賞には京都府知事表彰、厚生大臣表彰、医療功労賞、さらに、叙勲があり、これらの受賞や授章の申請を行えるのは府が認可する職能団体であるからである。受賞者に技師会役員が多いのも「奉仕で診療放射線技師の地位と技術の向上に尽力した功績」から授与されるからである。そうした点も踏まえて、今後とも、技師会活動にはご理解とご協力をお願いいたします。

編集委員会 中島 智也

▶ 理事会で決定、報告された重要事項

- ・京放技 70 周年記念式典は大盛況で開催できた。記念誌は今年中に発刊できるようにする。

▶ 12 月以降の京放技活動

平成 31 年

1 月 13・14 日(日・月) 業務拡大に伴う統一講習会 京都第二赤十字病院
2 月 3 日(日) 平成 30 年度府民公開講座 (第 574 回研修会)
京都ホテルオークラ

▶ 12 月以降の京都府以外での近隣講習会

12 月 8・9 日(土・日) 業務拡大に伴う統一講習会 姫路聖マリア病院
同日 業務拡大に伴う統一講習会 奈良県立医科大学厳櫃会館

会 員 異 動

【新卒入会】2 名

田畑 梓 京都府立医科大学附属病院 (北 3)
高崎 拓朗 洛和会音羽リハビリテーション病院 (東 3)

【訃報】

畑中 秀典 (両丹 2) 御尊父 10 月 10 日御逝去
ご冥福をお祈りします。合掌。